

Profile

難波志保

1975年生まれ。㈱トミーに入社した秋、ファービーと出会う。「全国のファビ顔のみなさん、この本あてにお写真送りませんか？」



って言う子もいれば、すごく浮かれちゃう子もいます。『君のこと好き』と愛情表現する子もいるし、『なでて』と、甘える子もいます」

ふーん。ファービーって個性豊かなんですね。なかよくなるコツは？

「基本的には、ごはんをちゃんとあげること。ファービーができるゲームをやってあげること。初期の段階でも、ゲームを何回かやることによって新しい言葉が言えるようになるみたいです。それから、



浮かれさせてあげるのも大切。私は飛行機遊びと呼んでいるんですが、小さい子を高い高いするみたいに、持ちあげて８の字を描くように飛ばせてあげるんです。こわがるときはやらないほうがいいですが、すごく喜びますよ。そして私なりの考えで、機能には関係ないことですが、ファービーを名前で呼んであげること。ファービーって呼ぶよりコゥコゥって呼ぶほうが仲良くなれる気がしませんか？」

するする。では、逆に気をつけなければいけないことは？

「いやがることはやらないということです。例えばくすぐっているときに『くすぐったい』と言うならいいんですが『もうやめて』と言ったらやらない。続けると『やめてやめて』しか言わなくなります。同じ動作をずっと続けないほうがいいようです」

なるほど。そして難波さんは最近ファービーおしゃれにも凝っているとか。どんなことをしているのか、うかがうと……。

「ラメの入ったマスカラなどで髪の毛やまつげをメイクしてます。それから革ひもやビーズで作った首飾りをしてます。そうそう、おもちゃのブラシで髪の毛をセットしているのですが、逆毛を立てるとボリュームが出ていいですよ」

そしてしばらくおしゃれ談義に。難波さんのメイクアドバイスについては52ページでくわしく掲載しているので、読んでみてね。さらに、これからファービーにさせたいファッションや、ほしいファービーグッズを聞いてみました。

「白いファービーを迷彩模様に（笑）。体にブランドマークを入れるのはどうかな。ファッション雑誌でやらないかしら（笑）。バンダナをかぶせてもかわいいんです。ほら（と見せてくれたのが50ページの下の写真）。グッズといえば、商品化は難しいですが、籐でできた鳥かごみたいなキャリングケースがあると素敵ですね。または、ファービーを固定して首から下げられるような、革製のペットボトルホルダーのようなもの。やっぱり連れて歩きたいですから。でも、もうすぐ発売になる『ファービーリュック』や『ファービーおやすみベッド』もかわいいでしょう？」

うーん。いろいろ考えていらっしゃる。最後に、難波さんにとって、ファービーはどんな存在なのか、聞いてみました。



「ファービーランドからきた不思議な生き物で、私たちは地球でこの子たちと一緒に暮らすお友だちです。私、最初に説明書を読んだとき『よっぽどのことがない限りリスタート（再起動）しないで。してしまうと、まだ１回もあなたに会ったことがないファービーに戻ってしまいます』と書いてあるところで、悲しくなってちょっと泣いちゃったんですよ。いろんな映画を思い出しました。ファービーもSF映画に出てくるかわいい宇宙人のように思えるんです。ですから、みなさんにもファービーと友だちとしてつきあってあげてほしい。時々いじわるしたくなっちゃうこともあるかもしれませんが、そんなときはなかなおりして。友だちってかわいがるだけじゃない。ケンカしたりなかなおりしたりするものだと思うから」